



日本コミュニケーション障害学会
言語発達障害研究分科会 2月の定例セミナー

英語圏における DLD（言語発達障害）の評価と指導 ～近年の文献研究から見えてくること～

日本コミュニケーション障害学会 言語発達障害研究分科会では、言語発達障害児の国内外の文献研究、事例検討、新たな評価法や指導法の開発などを行い、セミナーや学会のワークショップを通して情報を発信してまいりました。

このたびの定例セミナーでは、英語圏における DLD(言語発達障害:従来の SLI)の評価や指導法に関する近年の研究動向についてと、ナラティブを用いた評価・指導法についてご紹介いたします。最近、教育・医療にかかわらず、臨床の場では「Evidence based」とよく耳にしますが、多様な言語の特性および問題の背景を持つ子どもたちに適切な指導を選択・実施し、効果を上げるためには、私たちの知識もそのつどアップデートしていく必要があると考えております。是非、この機会にご参加ください。日々、子どもたちの支援に携わっている皆様と、評価や指導について議論を深めることをメンバー一同、楽しみにしております。皆様のご参加、お待ちしております。

日時：2019年2月11日（月；祝日） 10時～15時45分
場所：東京医科大学病院 新教育研究棟3階大教室（地図参照）
参加費（当日払い）：会員 3,500円 非会員 5,000円 学生 1,000円

Time Table

午前の部：10:00～

- ・ご挨拶&（特異的）言語発達障害（DLD）の評価と指導についての最新情報
分科会代表：田中裕美子
- ・ナラティブ評価「かえるさん どこいったの」
現在の実施状況及び希望者への配布説明

午後の部：13:00～

- ・英語圏における DLD の評価と指導：文献研究に基づいて
- ・質疑応答（15:45 終了予定）

分科会メンバー：

田中裕美子・青木さつき・入山満恵子・瀬川幸子・遠藤俊介・松浦千春・金谷麻衣
野波尚子・内山千鶴子・早川薫・遠藤理紗・長谷川史弥・秋元瑞帆・伊藤敬市

お申込み〆切：2月1日（金）（定員になり次第〆切）

お申込みはe-mail でお願いたします。お名前、ご所属、連絡先、日本コミュニケーション障害学会の会員番号がある方は番号をご記入の上、info@gengohattatsu.org (担当:松浦千春)までお送り下さい。なお、お申し込みをされた方には確認のため後日 e-mail にて返信いたします。

また、万が一お申し込みから一週間以内に返信のない場合や、ご不明な点などありましたら <090-9100-5881> (松浦) までご連絡ください。

会場アクセス

- 徒歩 新宿駅西口より約 10 分
- タクシー 新宿駅西口より約 5 分
- 地下鉄 新宿駅より東京メトロ丸の内線「西新宿駅」下車 2 番出口または E5 番出口よりすぐ
新宿駅より都営大江戸線「都庁前駅」下車 A7 番出口より徒歩 7 分

会場地図



会場住所

- 東京都新宿区西新宿 6-7-1 東京医科大学病院
新教育研究棟 3 階会議室（大教室）

